

第321回通常会議(平成25年11月~12月)

「健康長寿とちぎづくり推進条例」「とちぎの地元の酒で乾杯を推進する条例」を制定

第321回通常会議(11月26日から12月18日まで)では、11月28日、12月2日及び3日に上程議案及び県政全般に関する質疑・質問が行われました。また、12月12日には予算特別委員会総括質疑が行われ、補正予算案のほか、翌年度当初予算編成方針についても質疑が行われました。

本通常会議では、知事から提出された55議案及び議員から提出された6議案が原案どおり可決され、平成24年度決算7件が認定されました。また、請願・陳情については、2件が不採択、6件が継続審査となりました。



〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20
TEL 028-623-3772
FAX 028-623-3755
E-mail gikai@pref.tochigi.lg.jp
HPアドレス http://www.pref.tochigi.lg.jp/p01/kengikai

可決された主な議案

- 平成25年度栃木県一般会計補正予算(第4号)
- 健康長寿とちぎづくり推進条例の制定について
- とちぎの地元の酒で乾杯を推進する条例の制定について(裏面に条例全文を掲載)
- 職員等の旅費に関する条例の一部改正について
- 栃木県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例の一部改正について
- 栃木県民の森条例等の一部改正について
- 栃木県消費生活条例の一部改正について
- 北那須水道に係る水道水の料金に関する条例及び鬼怒水道に係る水道水の料金に関する条例の一部改正について
- 栃木県監査委員の選任同意について

可決された意見書・決議

- 地方税財源の充実・強化を求める意見書
- 公共工事の円滑な執行のための環境整備を求める意見書
- 特殊詐欺を撲滅し、県民生活の安全・安心を確保する決議
- 中国による防空識別圏の設定に抗議する決議



第321回通常会議開会時の様子(11月26日)

◎ 代表・一般質問者及び質問項目 ◎



螺良 昭人 (とちぎ自民党)※

- 1 平成26年度当初予算編成方針
- 2 総合スポーツゾーンの整備
- 3 栃木サッカークラブへの支援
- 4 県有財産のマネジメント
 - (1)県庁舎周辺整備
 - (2)県有施設の整備のあり方
- 5 県立病院の経営改革
- 6 農政改革への対応
- 7 LRTの整備
- 8 スマートICの整備
- 9 都市再生整備計画事業の活用



角田 まさのぶ (みんな)

- 1 県税収入の確保と地方交付税制度
- 2 総合スポーツゾーンの整備
- 3 本県のエネルギー政策
- 4 認知症に対する理解促進
- 5 障害のある児童生徒への支援
- 6 特色選抜
- 7 奨学金制度の利用促進
- 8 肥満解消に向けた取組



松井 正一 (民主・無所属)

- 1 とちぎの観光戦略
 - (1)国際観光戦略
 - (2)本県観光のポテンシャル強化
- 2 とちぎのエネルギー戦略
 - (1)とちぎの地熱・バイナリー発電の導入
 - (2)地域活性化に寄与する河川活用発電サポート事業
 - (3)戦略的なエネルギー施策の推進
- 3 とちぎの農業における6次産業化戦略
- 4 不動産取得税の災害減免



花塚 隆志 (とちぎ自民党)

- 1 とちぎ力の国際的な発信
 - (1)キャンプ地誘致等の国際的な取組
 - (2)「とちぎのいいもの」の国際的な発信
 - (3)グローバル人材の育成
- 2 県民によるとちぎ力の発信(とちぎのアイデンティティの確立)
- 3 健康長寿のための社会参加の促進等
- 4 栃木の子供たちの体力向上
- 5 かん医療の推進
- 6 さくら市、高根沢町地域の道路ネットワークの整備



一木 弘司 (県民第一)

- 1 知事の政治姿勢
 - (1)「オール栃木」(2)「オール栃木」体制の確立
 - (3)TPP等の国際化に伴う農業振興
- 2 平成26年度当初予算編成方針
 - (1)県税収入 (2)個人県民税の税収確保
 - (3)67億円の財源不足
- 3 総合スポーツゾーン構想
 - (1)総合スポーツゾーン構想の見直し
 - (2)健全財政と総合スポーツゾーン構想
- 4 スマートICの設置
 - (1)真岡市水戸部地区におけるスマートICの設置
 - (2)スマートICの設置費用



横松 盛人 (とちぎ自民党)

- 1 活気ある県庁のための健康づくりへの取組
- 2 困難を抱えた若者への支援
- 3 大谷スマートICの設置と大谷街道の整備
- 4 教育長の自己評価と今後の方針
- 5 教育の日の条例制定
- 6 県立高校における施設等の整備
- 7 県ライフル射撃場
- 8 特殊詐欺への対策強化



亀田 清 (とちぎ自民党)

- 1 本県経済の活性化
 - (1)中小企業の活力強化
 - (2)中小企業金融円滑化法期限到来後の経営支援
 - (3)戦略的な企業誘致
- 2 佐野インランドポート
- 3 高齢者の社会参加の促進
- 4 新たな観光誘客施策
 - (1)北関東3県の連携による観光誘客
 - (2)とちぎ周遊バスポート事業
- 5 農業経営の法人化
- 6 道路照明灯等のLED化
- 7 佐野市北部地域における林道整備



佐藤 良 (とちぎ自民党)

- 1 海外への販路拡大
- 2 メニュー偽装表示問題
- 3 生活環境のバリアフリー化
- 4 スカイリーの本格出荷に向けた取組
- 5 ふるさと学習の充実
- 6 県立高等学校施設等の老朽化対策
- 7 交通事故被害者に対する支援
- 8 交通事故情報の提供のあり方



相馬 政二 (みんな)

- 1 復興から成長に向けた取組
 - (1)ブランドに着目した誇り輝く「とちぎ」づくり
 - (2)観光誘客の取組
- 2 企業誘致戦略
- 3 児童虐待等要保護児童等に対する支援
 - (1)児童家庭支援センターの設置
 - (2)退所児童等の実態調査
 - (3)児童養護施設等退所者の住まいの支援
- 4 消防団員の確保対策
- 5 ストーカー・DV対策



池田 忠 (とちぎ自民党)

- 1 とちぎの農業成長戦略
- 2 圃場整備の推進
- 3 とちぎ和牛の生産振興
- 4 国家戦略特区への対応
- 5 県税収入の確保
- 6 県北地域における防災・減災のためのネットワーク道路の整備
- 7 ふれあい学習の推進
- 8 ICT教育の推進



石坂 真一 (とちぎ自民党)

- 1 新たなとちぎづくりに向けたビジョン
- 2 ツール・ド・とちぎ
- 3 足利銀行の株式再上場
- 4 芳賀庁舎の整備
- 5 社会保障制度改革に対応した組織づくり
- 6 国道408号バイパスの整備
- 7 教員の部活動における評価と配置

インターネットでご覧になれます

- ◎質疑・質問の映像
- ◎本会議、委員会の会議録
- ◎議決結果
- ◎各会派の採決態度
- ◎常任委員会報告書
- ◎議会の日程 など



栃木県議会

注()は所属会派 (とちぎ自民党)とちぎ自民党議員会、(みんな)みんなのクラブ、(民主・無所属)民主党・無所属クラブ、(県民第一)県民第一の会 ※は代表質問

「とちぎの地元の酒で乾杯を推進する条例」が成立しました

今通常会議において、議員提案により「とちぎの地元の酒で乾杯を推進する条例案」が提出され、11月26日の本会議での趣旨説明の後、経済企業委員会での審査を経て、12月18日の本会議において、原案のとおり可決成立しました。

右欄がその全文です(下線部は本県条例の特徴的な部分)。

とちぎの地元の酒で乾杯を推進する条例

(目的)
第1条 この条例は、伝統産品である日本酒をはじめとする本県産の酒類及び本県産の原材料を使用して生産された酒類(以下「とちぎの地元の酒」という。)による乾杯を推進することにより、とちぎの地元の酒の普及を図るとともに、とちぎの地元の酒が紡ぐ人と人との交流を促進し、もって県内の酒造業その他関連産業の発展、地産地消(地域で生産された農林水産物を当該地域で消費することをいう。)の促進及び郷土を誇り愛する社会的機運の醸成に資することを目的とする。

(県の役割)
第2条 県は、とちぎの地元の酒による乾杯を推進することによりとちぎの地元の酒の普及促進に取り組むよう努めるものとする。

(事業者の役割)
第3条 とちぎの地元の酒の生産に関する事業者を行う者(以下「事業者」という。)は、とちぎの地元の酒による乾杯を推進することによりとちぎの地元の酒の普及促進に主体的に取り組むとともに、県及び他の事業者と相互に協力するよう努めるものとする。

(県民の協力)
第4条 県民は、県及び事業者が行うとちぎの地元の酒による乾杯を推進することによりとちぎの地元の酒を普及促進する取組に協力するよう努めるものとする。

(配慮)
第5条 県、事業者及び県民は、この条例の実施に当たっては、個人の嗜(し)好及び意思を尊重するよう配慮するものとする。

附則
 この条例は、平成26年1月1日から施行する。



各常任委員会から県執行部への「提言」

～特定テーマ調査研究報告～

各常任委員会では、議案等の調査や審査に加え、所管する事項の中から今日的な課題を特定テーマとして取り上げ、調査研究を行っています。

平成25年度の調査研究結果については、第321回通常会議開会日(11月26日)に各委員長が本会議場で報告しました。

報告書には、執行部に対する提言が盛り込まれており、その一部は次のとおりです。なお、報告書全文は県議会ホームページでご覧になれます。

県政経営委員会(9名)

とちぎの発信力強化

「独自性を持った情報発信のためには、本県の強み・弱みを確認することが必要であり、県民はもとより、全国から見たとちぎのイメージについての調査を行うべきである」

「独創性とユーモアのある発信を行うことで話題性を高め、各種メディアがとちぎを取り上げたい機会を増大させるとともに、インターネットや雑誌等の活用などにより、全国への効果的な発信を展開すべきである」

「県民の口コミによる発信の促進が重要であり、県民一人ひとりが「とちぎ」の魅力

再発見・再認識し、愛着と誇りを持って全国に力強く発信する契機となる取組を進めるべきである」など、選ばれる「とちぎ」の実現に向けて、6つの視点から提言しています。



JR新宿駅前の大型ビジョンで本県のプロモーション映像を流す様子

生活保健福祉委員会(9名)

とちぎの元気につながる文化拠点施設における新たな事業展開等

美術館及び博物館における社会的使命を明確にし、館長を含めた全職員の意識改革、館長が強いリーダーシップを発揮できるような組織改革及び経営改革を断行し館運営を行うための取組について、6つに分けて提言しています。

栃木県における社会的養護体制の充実

地域全体で子どもたちの豊かな成長を見守っていくことの大切さを中心に据え、①施設機能の強化と家庭的養護の推

進、②家庭支援機能等の強化及び③自立支援策の強化の3つの視点から提言しています。



県立博物館

農林環境委員会(8名)

農林産物の「とちぎブランド」戦略

- ・林業・林産物等のブランド戦略
 「間伐・皆伐支援による木材の安定供給、製材品の多品目化や木質バイオマス利用などによる販路拡大と利用促進に取り組むべきである」「生産工程管理に基づく、原木生しいたけの安全な栽培技術を定着させる指導や支援を強化すべきである」ことなどを提言しています。
- ・農産物のブランド力向上
 「マーケット・インの発想に基づく特徴ある商品づくり、県民に愛される農産物とするための県内向け販売促進、ターゲットを絞ったプロ

モーションの展開と効果検証に取り組むべきである」「スカイベリー、とちぎ和牛、なすひかりをリーディングブランドに育成すべきである」ことなどを提言しています。



とちぎのいちご「スカイベリー」

経済企業委員会(8名)

とちぎ発経済産業成長戦略

サブテーマ(「成長が期待される分野を伸ばす政策」「経済の国際化を推進する政策」)を設定し、「国の成長戦略に歩調をあわせ、重点振興5分野及びフードバレーとちぎで推進している分野をより重点的に政策展開すること」「新たな産業の創出に向けた政策の充実強化を図ること」「経済産業分野における政策形成機能の強化と専門的調査分析機関の積極的な活用を図ること」「海外販路開拓・拡大に対する本県独自の戦略を立てること」「JETRO

との連携強化や海外事務所における民間活力等の導入を図ること」「国際観光誘客に戦略的に取り組むこと」について、6つの視点から提言しています。



とちぎ航空宇宙シンポジウムの様子

県土整備委員会(8名)

高齢社会に対応した県土整備

～明日を拓く活力ある県土づくりを目指して～

「街なかに様々な都市機能を集約したコンパクトな都市づくりに取り組み、高齢者も暮らしやすく持続可能な県土・都市を形成すること」

「市町や交通事業者等と連携を密にし、公共交通ネットワークの充実・強化に組み込み、高齢者をはじめ誰もが安心して快適に暮らし、社会参加できる移動手段を確保すること」

「歩道のバリアフリー化を推進し、高齢者

等が安全で円滑に通行できる環境整備に努めること」など、高齢社会に対応した県土整備を進めるため、5つの視点から提言しています。



バリアフリー化された歩道

文教警察委員会(8名)

魅力ある県立高校づくりの推進

「県立高校未来創造推進事業の事業期間終了後も取組を継続できるよう、学校を支援し、各学校の特色を定着させることが必要である」など、特色づくりの継続・定着や教員の採用・研修及び適切な配置、地域との連携を強化した学校づくりの推進などについて提言しています。

交通事故抑止対策の推進

「交通事故の発生状況は、ITを活用して、子どもや高齢者等の対象別や目的別、地域、時間帯とのクロス分析など多角

的に分析する必要がある」など、新たな交通事故情報管理システムの構築による交通安全情報の提供、交通安全教育の推進などについて提言しています。



地域との連携を目指した県立高校の取組の様子

第322回通常会議のお知らせ

2月20日(木)午前10時45分から開催する予定です。

本会議(質疑・質問)及び予算特別委員会(総括質疑)の様子は、とちぎテレビ、栃木放送(ラジオ)、インターネット(県議会ホームページ)で生中継されます。

なお、日程については県議会ホームページでご確認いただくか、**県議会事務局議事課(TEL028-623-3762)**にお問い合わせください。

議事堂ホールコンサートのお知らせ

2月20日(木)(次回通常会議開会日)午前9時50分から、県議会議事堂1階ホールで栃木県交響楽団とヴァイオリン奏者の松本花菜さんによる演奏会が行われます。

ぜひご来場ください。

県議会広報テレビ番組

「県議会へようこそ」(とちぎテレビ)を通じて、県議会の情報などをお届けしています。

《次回放送予定》
 2月9日(日)
 午後0時～0時30分

